

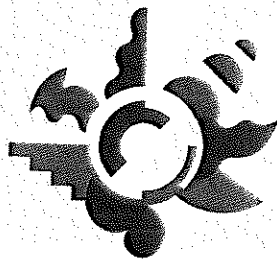
## 県民運動の成り立ちについて

### “うつくしま、ふくしま”。県民運動(平成3年度～平成18年度)

“うつくしま、ふくしま。”県民運動がスタートした平成3年(1991年)当時、本県においては、福島県の将来イメージ「21世紀の新しい生活圏ー美しいふくしまーの創造」に取り組むこととなった。

そのような動きの中で、イメージデザインやスローガンを作成し、将来イメージ実現に向けた県づくりのため、官民一体となった県民運動を展開することとなった。

- 1 福島県の将来イメージ  
「21世紀の新しい生活圏ー美しいふくしまーの創造」
- 2 ふくしまイメージデザイン



- 3 ふくしまイメージづくりスローガン  
「うつくしま、ふくしま。」

#### ◆ I 期(平成3年度～平成7年度)

平成3年に制定した「ふくしまイメージデザイン」やスローガン「うつくしま、ふくしま。」を活用しながら、シンボル事業の「ふくしま国体」の成功に向け、次の5つを集中的に取り組む運動として展開した。

- ①「来訪者を温かく迎える運動」
- ②「スポーツに親しむ運動」
- ③「空き缶やごみのない街づくり運動」
- ④「河川や身近な公共施設(公衆トイレ等)を美しくする運動」
- ⑤「公園、道路、空き地、各家庭の植栽運動」